

Call for Participation!

Hybrid

APRU SDG Education for Global Citizenship 2024

In partnership with UN

June 1-August 30, 2024

APRU SDG Education for Global Citizenship APRU SDG4GC 2024

【プログラム期間】

2024年6月1日～8月30日

※タイもしくはマレーシアでの現地プログラム 7月20日～28日

募集定員 5名

募集締切 2024年2月26日(月) 17時

【応募資格】 ※応募者は以下すべてを満たしていること

1. プログラム期間中、九州大学に在籍していること
2. 学部生、大学院生（修士課程のみ）、学部、専攻問わず
3. 学部を1年以上修了していること
4. 十分な英語力がある方

※応募前に所属学部の指導教員にプログラム参加について事前確認が必要となります

応募方法 [学内用オンラインフォーム
https://bit.ly/SDG4GCKYUSHU](https://bit.ly/SDG4GCKYUSHU)

詳細 裏面もしくは
Global Gatewaysを参照
https://bit.ly/GG_SDG4GC2024jp

【概要】

APRU SDG4GC は国際コンソーシアムAPRU（Association of Pacific Rim Universities, 環太平洋大学協会）に加盟する主要パートナー6大学（九州大学、チュラロンコン大学、マラヤ大学、香港中文大学、上海交通大学、サイモンフレイザー大学）と国連が共同開発した、持続可能な開発目標（SDGs）を学び、地球規模課題について多面的な視点で探求し、解決策を提案するインタラクティブな国際プログラムです。

今回は「Shaping the Future of Health & Wellbeing」をテーマにハイブリッドで実施します。ウェルビーイングにおける社会面、文化面、精神面、身体面、経済面などの様々な視点から社会課題を深く掘り下げ、ケーススタディを通じて複数の学問分野の観点から、レジリエントなグローバルコミュニティ構築に向けたグローバルシチズン精神を育成することを目的としています。

◆APRU SDG4GC ウェブサイト：<https://apru-sdg4gc.chula.ac.th/>（英語）

【プログラムの主な特徴】 ※参加者は以下すべてのプログラムに参加すること

- APRU加盟大学、国連機関、各分野の専門家によるオリエンテーションプログラム、インタラクティブな講義、トレーニングの提供
- 国連SDG入門コースのオンライン自習
- 環太平洋地域の20経済圏の60大学に在籍する学生とのチームワーク
- 研究者やデザイン思考の専門家がファシリテートするメンターシッププログラムの参加
- マラヤ大学とチュラロンコン大学が共催で実施する1週間の現地プログラムの参加。現地ではユニークなケーススタディやコミュニティ参画による実践を学ぶためのフィールドビジットの機会があり、コミュニティ参加型研究の実践について学びます。現地での視察から得られた経験や発見を共有するためのワークショップやチームワークも実施されます。
- ピッチングコンペティションでは学生チームによる発表が行われ、国連の専門家や実務経験者から構成される審査委員会による審査が行われます。
- 優勝チームには、国連アジア太平洋経済社会委員会（ESCAP）東南アジア・サブリージョン事務所より特別賞が授与されます。
- プログラム修了者には修了書が授与されます。

APRU SDG4GC 2024

【プログラムタイムライン】※以下の日程は予定、変更の可能性あり

2024年6月1日：

- オリエンテーション（リアルタイム）は2時間×1日、日本時間午前10時/タイ時間午前8時開始予定

2024年6月1日～8月30日：

- 国連SDG入門コースを自習学習し、講義やワークショップ（リアルタイムもしくは事前に録音した動画を配信形式）を受講
- メンターやチームと協力して、ソーシャルイノベーションのプロジェクトをチームワークで開発

2024年7月20日～28日：

- タイもしくはマレーシアでの現地プログラムに参加。コミュニティを視察し、ワークショップやチームワークを実施

2024年8月30日：

- ピッチングコンペティション（リアルタイム）3.5時間、日本時間午前10時/タイ時間午前8時開始予定

【参加費用】

自己負担：約20～30万円程度

※あくまで概算です。支払い時のレートや自己手配する航空運賃等によって異なります。

- 往復航空運賃（福岡空港～クアラルンプールまたは、バンコク）
※ご自身でフライトを手配し、支払い
※現地プログラムの開催場所は本プログラムの運営委員会により決定されます
 - 付帯海学および危機管理サービスの加入費用
 - 食費（夕食）US \$ 10～20ドル×7食分
 - 宿泊費
 - ◆バンコク（www.mandarin-bkk.com/en）
1泊US \$ 30 (Twin room share), US \$ 65 (single room)
 - ◆クアラルンプール（komuneliving.com/）
1泊US \$ 32 (Twin room sharing), US \$ 52 (single room)
- ※ツインルームの場合、ルームメイトは主催者が決定
※上記以外に、パスポート取得に係る費用や、国内交通費、個人的な諸経費（お小遣い、電話代等）、その他食費等は別途自己負担となります

主催者負担

- プログラム費（現地プログラム含む）
 - 現地プログラム実施期間中の朝食/昼食
 - 現地プログラム実施期間中のキャンパスへの送迎、フィールドビジットへの送迎
 - 各空港から宿泊先の送迎
 - ◆マラヤ大学（マレーシア）
現地時間12時（正午）、16時
 - ◆チュラロンコン大学（タイ）
現地時間12時（正午）、16時
- ※上記時間以外の送迎はありません

【応募からプログラム開始までのスケジュール】

お申込み

Step 1: 学内用オンラインフォームから申込

◆申込締切 2月26日（月）17時

<https://bit.ly/SDG4GCKYUSHU>

※応募時の入力内容を忘れずに保存してください。APRUのオンラインフォームで必要になります。（Step3参照）

Step 2: 学内選考

ノミネーション決定通知

3月1日（金）応募者へ通知予定

Step 3: 決定者はAPRU専用 オンライン

フォームに必要事項を入力

◆入力締切 3月7日（水）

Step 4: 最終選考後、参加者正式決定

3月25日（月）決定通知予定

Step 5: 正式決定のオファーについて受け入れ

られるかどうか最終返答

◆回答締切 3月31日（日）

準備

< 事前案内 >

- プログラムの詳細、準備
- チーム分けの発表
- 現地プログラムの渡航先（タイ/マレーシア）発表

< パスポート取得について >

未取得の方は正式決定後速やかにパスポートの取得をお願いします。既にお持ちの方は有効期限が十分に残っているかを必ず事前にご確認ください。

< フライト手配 >

パスポート取得後、フライトはご自身で手配を行い、各航空会社が定められた期限に従ってお支払いください。

プログラム開始

< 現地プログラム事前案内 >

- 現地プログラムの詳細、準備
- 旅券の取得手続き
- 旅券・渡航情報（写し）の提出
- 誓約書、緊急連絡先、渡航届の提出
- 付帯留学、危機管理サービスのご案内・支払い
※後日詳細をご案内
- 食費、宿泊のご案内・支払い
※後日詳細をご案内
- 現地情報、治安等
- 危機管理セミナー参加（必須）

※追加資料等の提出が求められる場合があります。

【お問い合わせ】

◆九州大学 国際部国際企画課国際戦略係 APRU担当

E-mail: ku_vse@jimu.kyushu-u.ac.jp